



平成30年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年5月11日

上場会社名 株式会社IBJ 上場取引所 東
 コード番号 6071 URL http://www.ibjapan.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石坂 茂
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部統括 (氏名) 小平 佳洋 TEL 050 (1745) 1194
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第1四半期の連結業績（平成30年1月1日～平成30年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|--------------|-------|-----|------|------|------|------|----------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年12月期第1四半期 | 2,457 | 4.9 | 327 | △4.2 | 325 | △5.8 | 215 | △3.8 |
| 29年12月期第1四半期 | 2,343 | — | 341 | — | 345 | — | 224 | — |

(注) 包括利益 30年12月期第1四半期 228百万円 (1.9%) 29年12月期第1四半期 224百万円 (—%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|--------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年12月期第1四半期 | 5.41 | 5.33 |
| 29年12月期第1四半期 | 6.16 | 5.63 |

(注) 当社は平成28年12月期第1四半期は財務諸表を作成しており、平成28年12月期第2四半期連結会計期間より連結財務諸表を作成しております。このため、平成29年12月期第1四半期の前年同連結会計年度増減率は記載していません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|--------------|-------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年12月期第1四半期 | 5,778 | 3,150 | 54.0 | 77.75 |
| 29年12月期 | 6,220 | 3,171 | 50.9 | 80.30 |

(参考) 自己資本 30年12月期第1四半期 3,118百万円 29年12月期 3,168百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|-------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年12月期 | — | 0.00 | — | 9.00 | 9.00 |
| 30年12月期 | — | — | — | — | — |
| 30年12月期(予想) | — | — | — | — | — |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における配当予想は未定であります。

3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|------|-------|------|---------------------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 4,864 | 10.1 | 696 | 4.4 | 695 | 3.6 | 467 | 7.7 | 12.71 |
| 通期 | 10,620 | 12.2 | 1,750 | 17.2 | 1,749 | 17.1 | 1,180 | 13.9 | 32.08 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|-----------|-------------|-----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 30年12月期1Q | 41,277,900株 | 29年12月期 | 40,628,700株 |
| ② 期末自己株式数 | 30年12月期1Q | 1,170,084株 | 29年12月期 | 1,170,084株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 30年12月期1Q | 39,880,416株 | 29年12月期1Q | 36,394,316株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、この四半期決算短信（添付資料）P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料はT D n e tで同日開示しています。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第 1 四半期連結累計期間 | 6 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第 1 四半期連結累計期間 | 7 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、世界経済の不透明感は続いており、我が国の景気を下押しするリスクは依然として含んでおります。

このような状況のもと、当社グループは、「日本の成婚の3%をIBJが創出する」中期経営計画実現に向けて婚活会員数の増加に努めてまいりました。また、成婚者及び婚活会員に対して、保険、旅行などの周辺サービスを提供するライフデザイン事業の基盤強化を図ってまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,457,298千円（前年同期比4.9%増）と前年同期に比べ伸長しました。一方、営業利益は327,241千円（同4.2%減）、経常利益は325,310千円（同5.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は215,636千円（同3.8%減）と前年同期に比べ減少しました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて表示しております。

（セグメント別の概況）

<婚活事業>

当セグメントは、コーポレート事業、連盟事業、FC事業、コミュニティ事業、イベント事業、ラウンジ事業より構成されております。

当第1四半期連結累計期間は、

- (i) コーポレート事業における、結婚相談事業者の新規開業支援
- (ii) 連盟事業における、日本結婚相談所連盟の会員向けアプリ「IBJお見合いシステム（お見合い管理システム）」の機能及び連盟本部事務局機能の増強など、加盟相談所数・登録会員数の順調な増加による収益力の向上
- (iii) FC事業における、FC加盟店開拓による直営未出店地域での婚活インフラの増強など、FC加盟店数の増加による収益力の向上
- (iv) コミュニティ事業における、婚活色を強めた婚活サイトの機能拡充による新規会員獲得強化、登録会員数の増加による収益力の向上
- (v) イベント事業における、自社会場企画と開催数の拡充、自社会場企画に加え外部会場開催の企画型イベントへの取り組みを通じた動員数増加による収益力の向上
- (vi) ラウンジ事業における、婚活アドバイザー及びカウンセラースタッフの拡充とスキルアップ（成婚の育み方）研修の計画的実施など、定員制ラウンジのクオリティ強化による入会数及び成婚数の増加

等、継続的に取り組んだ結果、セグメント売上高は1,414,783千円（前年同期比6.1%増）、セグメント利益は584,593千円（同2.1%減）となりました。

<ライフデザイン事業>

当セグメントは、ウェディング事業、旅行事業により構成されております。

当第1四半期連結累計期間は、

- (i) ウェディング事業における、提携式場数の拡充及び式場送客の順調な増加による収益力の向上
- (ii) 旅行事業における、中南米、北米、北欧、フィリピン、パプアニューギニアなどのパッケージツアーを企画し、大手旅行代理店へのツアー提供やオーダーメイド旅行をアレンジ

等、継続的に取り組んだ結果、セグメント売上高は1,042,514千円（前年同期比3.2%増）、セグメント利益は27,776千円（同172.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,931,742千円となり、前連結会計年度末に比べ552,948千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が505,065千円減少したことによるものであります。固定資産は1,846,836千円となり、前連結会計年度末に比べ111,134千円増加いたしました。これは主に建物が42,541千円、工具、器具及び備品が16,931千円、敷金差入保証金が34,473千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は5,778,579千円となり、前連結会計年度末に比べ441,813千円減少いたしました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,659,900千円となり、前連結会計年度末に比べ372,139千円減少いたしました。これは主に、未払法人税等が295,958千円、1年内返済予定の長期借入金が60,000千円減少したことによるものであります。固定負債は968,597千円となり、前連結会計年度末に比べ48,528千円減少いたしました。

た。これは主に長期借入金が59,590千円減少した一方、資産除去債務が12,514千円増加したことによるものであります。この結果、負債合計は2,628,497千円となり、前連結会計年度末に比べ420,668千円減少いたしました。

(純資産)

当第 1 四半期連結会計期間末における純資産は3,150,082千円となり、前連結会計年度末に比べ21,145千円減少いたしました。これは主に新株予約権の行使76,302千円、配当金の支払355,127千円、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上215,636千円によるものであります。この結果、自己資本比率は54.0% (前連結会計年度末は50.9%) となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年12月期第 1 四半期連結会計期間の業績は、平成30年 2 月14日公表の平成29年12月期決算短信に記載した平成30年12月期第 2 四半期連結累計期間ならびに通期の連結業績予想に対して同四半期での当初計画通り、堅調に推移しております。これは、婚活事業における加盟相談所数の増加や、ライフデザインサポート事業の強化により、収益力が向上したこと等が主な要因であると認識しております。

| [対連結業績予想進捗率] | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 |
|--------------|-------|-------|-------|-----------------|
| 第2四半期 (累計) | 50.5% | 47.0% | 46.8% | 46.1% |
| 通期 | 23.1% | 18.7% | 18.6% | 18.3% |

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,607,498 | 3,102,433 |
| 売掛金 | 608,510 | 570,536 |
| 商品及び製品 | 3,082 | 3,362 |
| 仕掛品 | 2,708 | 3,111 |
| 原材料及び貯蔵品 | 31 | 25 |
| 前渡金 | 95,874 | 112,621 |
| 前払費用 | 84,447 | 98,820 |
| 未収還付法人税等 | 14,473 | 7,833 |
| 繰延税金資産 | 68,081 | 31,015 |
| その他 | 3,058 | 4,570 |
| 貸倒引当金 | △3,076 | △2,587 |
| 流動資産合計 | 4,484,690 | 3,931,742 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 429,773 | 483,399 |
| 減価償却累計額 | △161,959 | △173,044 |
| 建物(純額) | 267,813 | 310,355 |
| 車両運搬具 | 4,268 | 4,268 |
| 減価償却累計額 | △2,223 | △2,478 |
| 車両運搬具(純額) | 2,045 | 1,789 |
| 工具、器具及び備品 | 325,347 | 345,999 |
| 減価償却累計額 | △238,533 | △242,254 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 86,813 | 103,745 |
| リース資産 | 9,000 | 9,000 |
| 減価償却累計額 | △1,350 | △1,800 |
| リース資産(純額) | 7,650 | 7,200 |
| 有形固定資産合計 | 364,323 | 423,090 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 85,962 | 80,590 |
| ソフトウェア | 313,392 | 324,972 |
| その他 | 2,461 | 2,461 |
| 無形固定資産合計 | 401,817 | 408,024 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 165,581 | 182,179 |
| 関係会社株式 | 119,536 | 119,536 |
| 長期前払費用 | 4,849 | 4,863 |
| 繰延税金資産 | 20,997 | 15,580 |
| 差入保証金 | 494,650 | 529,124 |
| その他 | 163,946 | 164,438 |
| 投資その他の資産合計 | 969,562 | 1,015,722 |
| 固定資産合計 | 1,735,702 | 1,846,836 |
| 資産合計 | 6,220,393 | 5,778,579 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年12月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成30年3月31日) |
|---------------|--------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 124,873 | 106,828 |
| 短期借入金 | 160,000 | 160,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 298,360 | 238,360 |
| 未払金 | 184,696 | 184,126 |
| リース債務 | 900 | 1,800 |
| 未払費用 | 298,634 | 209,162 |
| 未払法人税等 | 379,488 | 83,530 |
| 未払消費税等 | 88,574 | 66,652 |
| 前受金 | 471,178 | 484,165 |
| 賞与引当金 | - | 62,922 |
| 返品調整引当金 | 14,370 | 15,962 |
| その他 | 10,963 | 46,388 |
| 流動負債合計 | 2,032,040 | 1,659,900 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 892,580 | 832,990 |
| 長期未払金 | 204 | 102 |
| リース債務 | 6,600 | 5,250 |
| 資産除去債務 | 117,740 | 130,255 |
| 固定負債合計 | 1,017,125 | 968,597 |
| 負債合計 | 3,049,165 | 2,628,497 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 570,569 | 608,720 |
| 資本剰余金 | 570,569 | 608,720 |
| 利益剰余金 | 2,519,057 | 2,379,565 |
| 自己株式 | △507,689 | △507,689 |
| 株主資本合計 | 3,152,506 | 3,089,317 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 15,833 | 29,073 |
| その他の包括利益累計額合計 | 15,833 | 29,073 |
| 新株予約権 | 2,886 | 31,690 |
| 純資産合計 | 3,171,227 | 3,150,082 |
| 負債純資産合計 | 6,220,393 | 5,778,579 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

| | 前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成29年 1月 1日 至 平成29年 3月 31日) | 当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成30年 1月 1日 至 平成30年 3月 31日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 2,343,122 | 2,457,298 |
| 売上原価 | 987,923 | 1,002,492 |
| 売上総利益 | 1,355,199 | 1,454,805 |
| 返品調整引当金繰入額 | 2,277 | 7,236 |
| 差引売上総利益 | 1,352,921 | 1,447,569 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,011,219 | 1,120,327 |
| 営業利益 | 341,702 | 327,241 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 18 | 27 |
| 貸倒引当金戻入額 | 522 | - |
| 為替差益 | - | 1,184 |
| 雑収入 | 528 | 741 |
| 保険解約返戻金 | 4,961 | - |
| 営業外収益合計 | 6,031 | 1,952 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,248 | 2,007 |
| 投資事業組合運用損 | - | 1,794 |
| 雑損失 | 11 | 81 |
| 営業外費用合計 | 2,260 | 3,883 |
| 経常利益 | 345,473 | 325,310 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | - | 3,186 |
| 減損損失 | 6,075 | - |
| 訴訟損失引当金繰入額 | 7,322 | - |
| 特別損失合計 | 13,397 | 3,186 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 332,075 | 322,124 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 77,377 | 69,301 |
| 法人税等調整額 | 30,460 | 37,186 |
| 法人税等合計 | 107,838 | 106,488 |
| 四半期純利益 | 224,237 | 215,636 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 224,237 | 215,636 |

(四半期連結包括利益計算書)
 (第 1 四半期連結累計期間)

(単位 : 千円)

| | 前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成29年 1 月 1 日 至 平成29年 3 月 31 日) | 当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成30年 1 月 1 日 至 平成30年 3 月 31 日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 224,237 | 215,636 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 346 | 13,234 |
| その他の包括利益合計 | 346 | 13,234 |
| 四半期包括利益 | 224,584 | 228,870 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 224,584 | 228,870 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第 1 四半期連結累計期間 (自 平成29年 1 月 1 日 至 平成29年 3 月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 四半期連結損益 計算書計上額 |
|-----------------------|-----------|---------------|-----------|----------|-------------------|
| | 婚活事業 | ライフデザイン 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,333,408 | 1,009,713 | 2,343,122 | — | 2,343,122 |
| セグメント間の内部売上高又 は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,333,408 | 1,009,713 | 2,343,122 | — | 2,343,122 |
| セグメント利益 | 597,327 | 10,199 | 607,526 | △265,824 | 341,702 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△265,824千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

婚活事業にて、サービス廃止を決定しているアプリケーションについて、ソフトウェアの帳簿価額の全額6,075千円を減損損失として特別損失に計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第 1 四半期連結累計期間 (自 平成30年 1 月 1 日 至 平成30年 3 月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 調整額 | 四半期連結損益 計算書計上額 |
|-------------------|-----------|---------------|-----------|----------|-------------------|
| | 婚活事業 | ライフデザイン 事業 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 1,414,783 | 1,042,514 | 2,457,298 | — | 2,457,298 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,414,783 | 1,042,514 | 2,457,298 | — | 2,457,298 |
| セグメント利益 | 584,593 | 27,776 | 612,370 | △285,128 | 327,241 |

- (注) 1. セグメント利益の調整額△285,128千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用です。
全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。